

現場説明書

現場説明は省略しますので、工事現場を適宜踏査し測量調査等を行い本設計図書を熟覧のうえ積算して下さい。	
工事番号	土消防工第4号
工事名	右廻地内配水管布設工事
工事場所	土浦市 右廻 地内
工事期間	令和 年 月 日 より 令和 8年11月20日 まで 日間
工事担当	担当課 水道課工務係
	総括監督員 滝田 昌暁
	主任監督員 渡邊 光浩
	監督員 中泉 勇人
工事・設計内容	茨城県土木部・企業局建設工事必携・給水装置施設基準のとおり
工事仕様	建設工事必携・給水装置施設基準のとおり
現場代理人	建設工事請負契約書第10条、建設業法第26条及び同施行令
	第27条により他工事と兼務しない専任代理人を選定し工事現場
	に常駐するものとする。
損害補償	水道施設（給水装置を含む）を破損漏水させた場合、漏水量そ
	の他の費用を徴収する。
特記事項	
※ 受注後、特別の理由がない限り、契約書に定める工事始期日以降	
30日以内に工事着手しなければならない。	
1. 受注後、新規需要家に給水装置の趣旨を十分説明し、理解を求め給水普及に努めること。	
2. 施工現場及び資材置場付近の住民に対し、工事についての趣旨説明を十分に行い、円滑に施工すること。	
3. 地下埋設物等については、必要に応じて、試験掘等により調査確認のうえ事故等のないように施工すること。	
4. 境界杭及び境界ピンについては、工事着手前に位置を確認し、現況写真を撮る等の対応を行い、細心の注意を払い欠損することの無いように施工すること。	
5. 配水管の水圧検査については、	
・ 水道配水用ポリエチレン管 (HPPE) は0.50MPaまで加圧し1時間、それ以外の管種 (DIP・HIVP・SUS等) は0.74MPaまで加圧し2時間、それぞれ記録用紙を提出する。	
6. 給水管の水圧検査については、	
・ ポリエチレン管は0.74MPaまで加圧し口径分の時間 (φ25なら25分)、塩ビ管は1.75MPaまで加圧し2分以上、それぞれ確認する。	

